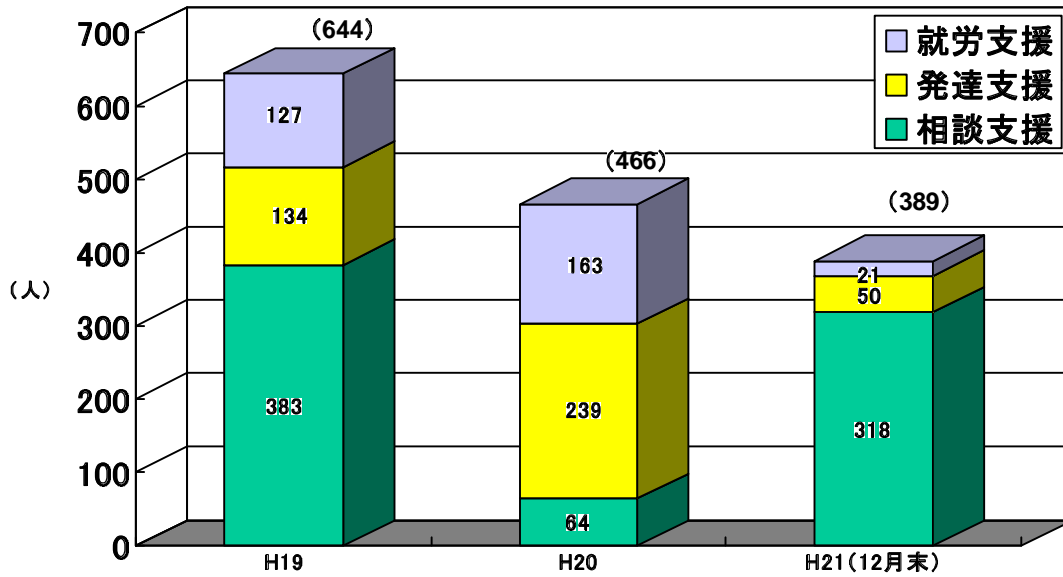
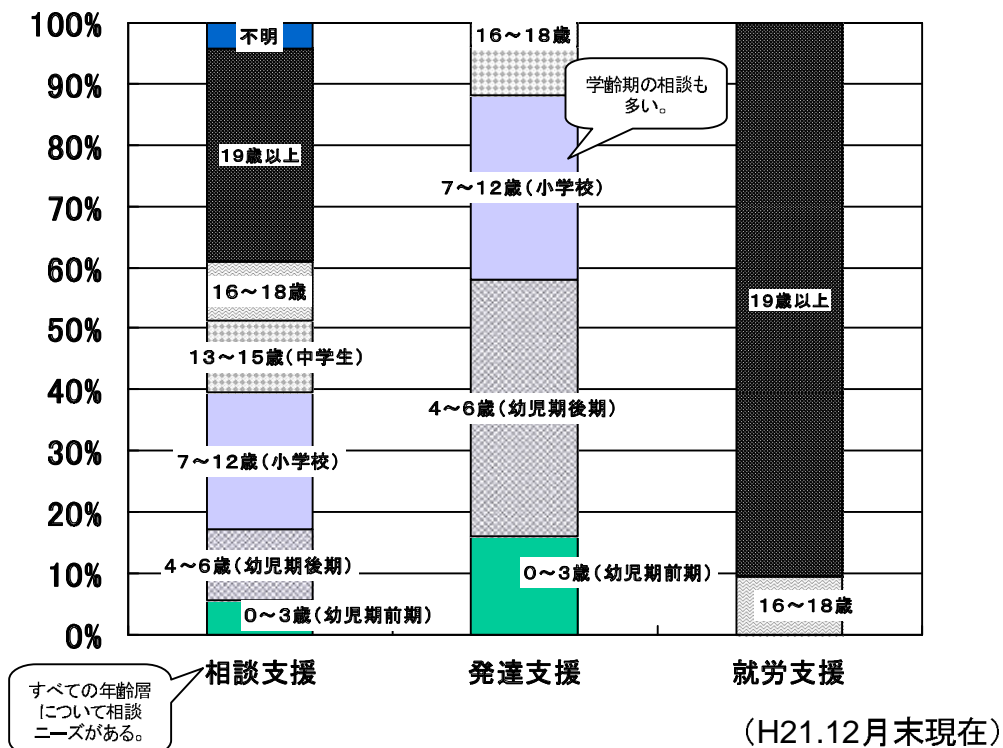


発達障害者支援センター相談実績

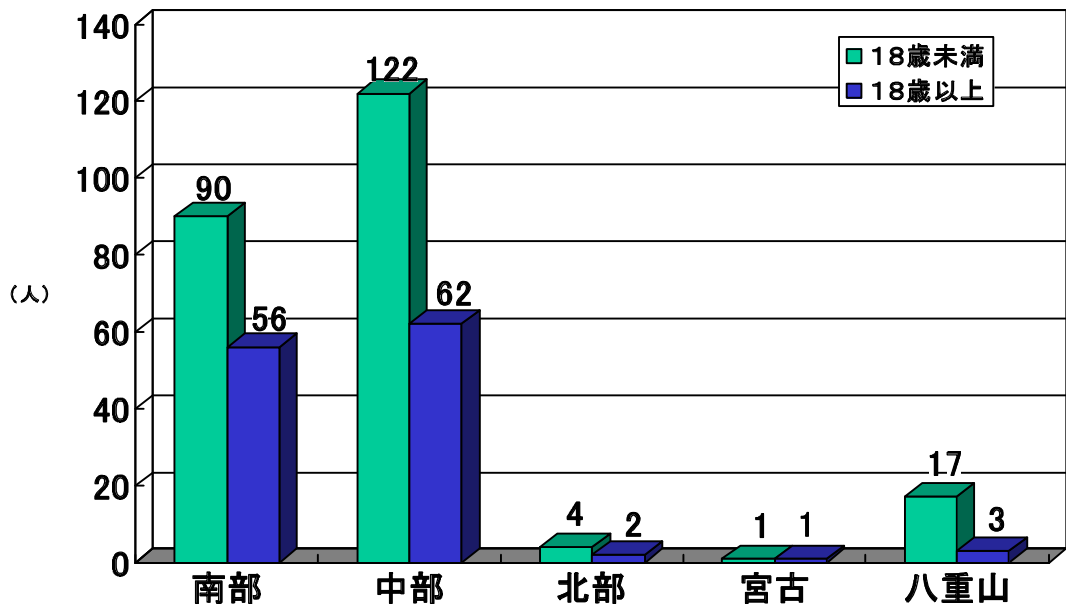
センターの実支援人員(累計)の状況



相談種別ごとの支援対象者の年齢層の状況



支援対象者の居住地(圏域)の状況



※すべての相談種別の合計

※圏域、年齢が不明なものは除く。

(H21.12月末現在)

支援対象者の診断名の内訳

障害種別	人数
自閉症	40
アスペルガー症候群	43
広汎性発達障害	17
AD/HD	17
学習障害	3
その他	38
不明(未診断含む)	231
合計	389

知的障害を伴う 11人
知的障害を伴わない 14人
不明 15人

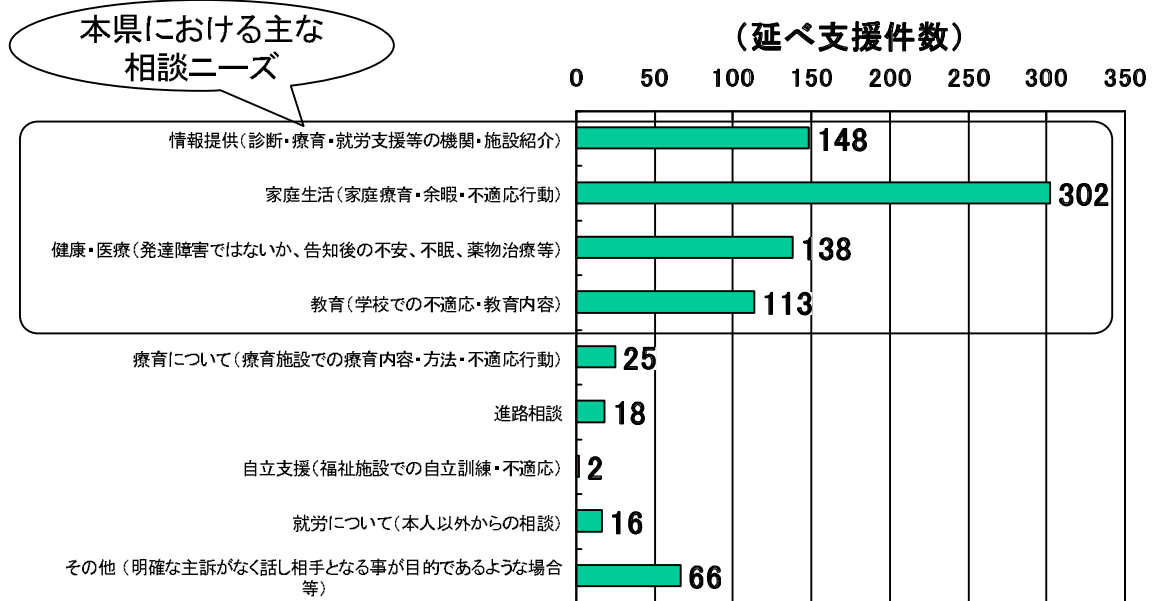
知的障害を伴う 7人
知的障害を伴わない 7人
不明 3人

半数以上が不明又は未診断となっている。

※医師による診断名でカウント

(H21.12月末現在)

相談支援における相談内容の状況



※主たる相談内容をひとつカウントした。

(H21.12月末現在)

相談支援における主たる相談者の状況

本人、家族からの相談が8割を占める。

本人	262	ハローワーク	2
親・家族等	426	入・通所施設	2
保育所	11	企業	2
幼稚園	1	保健所・保健センター	10
就学前療育機関	1	市町村	14
小学校	14	県の相談機関	3
中学校	19	医療機関	11
高等学校	11	福祉機関	7
特別支援学校	0	相談支援事業所	17
専門学校・大学	2	その他	13
		合計	828

(H21.12月末現在)

研修等の実施状況

	H19	H20	H21 (12月末現在)
センター主催で企画した研修	11	22	0
センター共催で企画した研修	4	5	1
講師派遣	14	30	11
機関コンサルテーション (実施箇所数)	7	60	9

支援センターが行う相談種別の定義

- 相談支援
 - 本人及び家族等からの各般の問題について相談に応じ、適切な指導又は助言をするとともに情報提供を行う。
- 発達支援
 - 心理機能の適正な発達を支援し、円滑な社会生活を促進するために行う、本人の特性に対応した医療的、福祉的、教育的援助であり、本人及び家族等に対して行う。
- 就労支援
 - 就労を希望する本人に対して行う。
 - 就労に向けて必要な相談等による支援を行うとともに、公共職業安定所、地域障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター等の労働機関と連携を図る。